

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年1月8日

「本邦における卵巣癌(上皮性腫瘍)に対する妊孕性温存治療に関する実態調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4246
研究課題名	本邦における卵巣癌(上皮性腫瘍)に対する妊孕性温存治療に関する実態調査
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	小原久典(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2020年3月31日
研究の意義、目的	AYA世代の卵巣癌のQOL向上を志向した治療法の選択が必要である。そこでAYA世代における卵巣癌の治療前情報、治療方法、妊孕性温存方法、治療後妊娠転帰等について後方視的に調査することを目的とする。
対象となる患者さん	2009年1月から2013年12月までにAYA世代の卵巣癌(上皮性腫瘍)に対して妊孕性温存を目的とした治療を行なった方。
利用する診療記録／検体	手術年齢、手術前妊娠既往、手術前の卵巣予備能検査施行の有無、手術方法、術後新後期、病理組織分類、術後妊娠の有無、再発の有無など
他機関への試料・情報の提供方法	調査項目についてエクセル入力形式で行い、USBで研究事務局に郵送します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、解析します。
共同研究機関名	聖マリアンナ医科大学産婦人科学(研究代表者、研究事務局)鈴木直 聖マリアンナ医科大学産婦人科学(研究事務局)吉岡範人 聖マリアンナ医科大学産婦人科学(研究事務局)中島ひろみ 新潟大学医学部産婦人科(研究参加施設)榎本隆之 東海大学医学部産婦人科(研究参加施設)三上幹男 千葉大学医学部産婦人科(研究参加施設)生水真紀夫 筑波大学医学部産婦人科(研究参加施設)佐藤豊実 名古屋大学医学部産婦人科(研究参加施設)梶山広明 全国の日本産科婦人科学会選考委指導施設(診療情報の提供)

研究代表者	主任施設の名称: 聖マリアンナ医科大学産婦人科学 研究責任者: 鈴木直
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 小原 久典 電話: 0263-37-2719

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である聖マリアンナ医科大学産婦人科学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。